

平成 21 年 8 月改訂(第 2 版)

製品コード: 76512

研究用試薬

食品病原体遺伝子増幅用標準 DNA セット

MORA-DNA

Food pathogens

取扱説明書

包装量	2 本 (8 ウェル使用 × 10 回分)
容量	各 50 μ L
貯法	-20℃以下
有効期間	1 年間

1：使用目的

MORA-Primer Food pathogens を使用する際の陽性コントロールに用います。

2：内容

表 1 に示した検出対象の陽性コントロール用 DNA ミックス 10 回分が、それぞれのチューブにセットになって入っています。

表 1

Food pathogens				
チューブ	MORA- Primer	増幅対象 DNA	増幅領域	
	ウエル		サイズ (bp)	
A-mix (赤)	1	ブドウ球菌群	16S rDNA 遺伝子	414
	2	腸炎ビブリオ(耐熱性溶血毒)	Tdh 遺伝子	368
	3	カンピロバクター・ジェジュニ菌群	16S rDNA 遺伝子	107
	4	コレラ菌(コレラ毒素)	CtxA 遺伝子	494
	5	リステリア属菌群	16S rDNA 遺伝子	411
	6	サルモネラ菌(侵入因子)	InvA 遺伝子	422
	7	大腸菌/赤痢菌群	16S rDNA 遺伝子	413
	8	細菌一般	16S rDNA 遺伝子	510
B-mix (黄)	1	ウエルシュ菌	16S rDNA 遺伝子	257
	2	ウエルシュ菌(腸管毒)	Enterotoxin 遺伝子	230
	3	カンピロバクター・ジェジュニ菌群	16S rDNA 遺伝子	107
	4	ボツリヌス菌群 AB(F)型	16S rDNA 遺伝子	390
	5	セレウス菌(非溶血性腸管毒)	Nhe 遺伝子	152
	6	セレウス菌群	16S rDNA 遺伝子	143
	7	大腸菌/赤痢菌群	16S rDNA 遺伝子	413
	8	カビ一般	18S rDNA 遺伝子	380

溶媒：滅菌 20%グリセリン/TE バッファー

3 : 使用法

1) PCR 反応液組成 (例)

酵素、基質およびバッファーを購入 (*TaKaRa Ex Taq*® Hot Start Version を推奨致します) して、PCR 反応液を調製します。

10 x <i>Ex Taq</i> Buffer	20 μ L
dNTP mixture (2.5mM each)	20 μ L
<i>TaKaRa Ex Taq</i> HS	1 μ L
MORA-DNA (標準 DNA) A- 又は B-mix	5 μ L
再蒸留水	104 μ L
<hr/>	
全量	150 μ L

2) 上記 1) の要領で調製した反応液を、新しい 8 連 PCR チューブ等の 8 チューブ (ウェル) に 15 μ L ずつ分注します。(MORA-DNA は 0.5 μ L/チューブになります。)

3) MORA-Primer Food pathogens の 8 組 (8 連) のプライマーセットを融かし、2) のチューブ (ウェル) に 5 μ L ずつ加え (反応液合計 20 μ L)、フタをしてサーマルサイクラーにて増幅させます。サーマルサイクリング条件については、MORA-Primer Food pathogens 取扱説明書をご覧ください。

4 : 結果

MORA-Primer Food pathogens の各プライマーおよび酵素等の増幅系が全て正しく働いていれば、各チューブ (ウェル) の PCR 産物を電気泳動すると表 1 に示された長さのバンドが認められます。

尚、本製品は複数の DNA 混合物であるため、条件により 1 レーンに 2 つのバンドが出る場合がありますが、想定された長さのバンドが認められることを確認して下さい。

5：注意事項

- 1) 本製品の有効期間は、初回融解後の凍結融解、保存の仕方により異なります。
- 2) P C R (polymerase chain reaction) に関する基本特許は F. Hoffman-La Roche 社が保有しています。本取扱説明書の記載内容は P C R に関する特許の使用許可を示唆するものではありません。
- 3) 本製品のキャップは、A-mix が赤色、B-mix が黄色になっています。使用後、フタを閉める際に間違えないよう注意して下さい。
- 4) 本製品の基本使用量は、 $0.5\mu\text{L}/20\mu\text{L}$ 反応液／チューブです。使用量をある程度増やすことは可能ですが、少ないと検出が不利になるものが生じます。又、検出できないものが出てくる時は酵素又は DNA の劣化が考えられますが、DNA および酵素 (Taq) 量を増やすと良い場合があります。

製造元:

AMR Advanced Microorganism Research

エーエムアール株式会社

〒501-1111 岐阜県岐阜市大学北 2-210 - 1

電話番号 058 (293) 0610 FAX 058 (234) 2487